



まなびい 掲示板

▶第28回江刈地区文化祭

『みんな来てケロ、見でケロ、かだつてケロ』

◇日時 11月4日（土） 10:00～17:00  
5日（日） 9:00～15:00

◇場所 江刈農村センター

◇内容

- ジャンボかぼちゃコンテスト
- 体験コーナー そば打ち ほか
- 展示コーナー 子ども作品展、写真展、生け花展 ほか
- 郷土芸能発表（車門念仏剣舞）
- 食堂・喫茶コーナー

▶第28回北部地区文化祭(秋の大収穫祭)

『晩秋を楽しむ』

◇日時 11月5日（日） 11:00～15:00

◇場所 星野地区体育館（旧星野小体育館）

◇内容

- 演芸部門 地区民による演芸ショー
- 自由展示部門  
葛巻福祉大学、冬部児童館 ほか
- 飲食出店部門

公民館 ☎66-2111(内線163)

ネパール地震で全滅した「世界一美しい村」の復興を映画で応援  
映画「世界でいちばん美しい村」上映会



愛と祈りの物語。映画「世界でいちばん美しい村」の上映会を開催します。2015年4月に発生し、約9,000人の犠牲者を出したネパール大地震。写真家の石川梵さんは、震災直後ヒマラヤ奥地の震源地ラプラック村に入り、崩壊した村で14歳の少年アシュトバルと出会います。村を思う気持ちに石川さんは思いを寄せ、この村の惨状を世界に伝えることを約束しました。大地震を乗り越えて強く生き、家族と人々の絆を感じる感動のドキュメンタリー映画です。

この映画を鑑賞し、家族で絆を深めてみませんか？

【上映日】10月19日（木）

【開始】18:00～20:30（開場：17:30）

【会場】町総合センター2階 大集会室

【入場料】無料 ※入場には整理券が必要です。整理券は『セカイチ』上映会実行委員会および町公民館にて配布します。

【主催】『世界でいちばん美しい村』東北キャラバン隊  
『セカイチ』上映会実行委員会 熊谷 携帯:090-4550-5520



岩手ビッグブルズアカデミー夏合宿に参加した子供たち  
【写真提供：(株) 岩手スポーツプロモーション】

【合宿】 ☆印は新規 (宿泊延べ人数)

NO	団体名	期間	人数
1	☆専修大学北上高校女子サッカー部	5月4日～5日	30
2	☆盛岡太田東ジュニアユースFC	5月5日～7日	93
3	☆陸上塾（盛岡市）	7月8日～9日	63
4	☆岩手ビッグブルズアカデミー（盛岡市）	7月30日～31日	25
5	東北福祉大学陸上部（宮城県）	8月6日～26日	310
6	高静サッカースポーツ少年団（北海道）	8月11日～12日	23
7	土淵ソフトテニススポーツ少年団（盛岡市）	9月2日～3日	15

【大会】

NO	団体名	期間	人数
1	第16回北緯40度中学生バスケットボールサマーキャンプ（8チーム）	7月29日～30日	149
2	第34回葛巻カップミニバスケットボール交流大会（9チーム）	8月5日～6日	193
3	第6回葛巻町長杯少年サッカー大会（9チーム）	9月9日～10日	131

スポーツツーリズムで  
交流人口の拡大を

町では、スポーツを通じて交流人口の拡大や地域の活性化を目的に、今年度新たにスポーツツーリズム奨励補助金制度を創設。町外からのチームが参加するスポーツ大会の開催に係る経費やスポーツ合宿の宿泊費に対して助成しています。同制度を利用し、町内で開催された大会に参加・宿泊したのは、26団体、473人。町の施設を利用して合宿を行った団体は、サッカーや陸上など7団体、延べ559人です。3年連

続で訪れている東北福祉大学陸上部のほか、初めて専大北上高校女子サッカー部や岩手ビッグブルズアカデミー（小学生対象バスケットボール教室）など4団体が合宿を行っており、補助金制度の効果が表れています。大会と合宿を合わせると、合計で33団体、1032人の方が補助金を活用。これまで取り組んできたスポーツツーリズムによる交流の輪が、着実に広がっています。

スポーツ合宿

新たに4団体を誘致

生涯スポーツ月間

スポーツ施設無料開放  
のお知らせ

10月は「生涯スポーツ月間」です。町民の皆さんに、より運動に親しんでいただくため、10月1日～31日の1カ月間、町内のスポーツ施設（社会体育館、総合運動公園）を無料で開放します。この機会に、スポーツで心地よい汗を流し、健康・体力づくりに取り組んでみませんか。スポーツ施設の利用については町体育協会（施設指定管理者）にお問い合わせください。

町体育協会 ☎66-3607

スポーツの秋 運動に親しんで  
日ごろの運動不足を解消しましょう！



公民館  
図書室から  
本の紹介

● 開館時間：午前8時30分～午後7時  
● 休館日：年末年始



『きょうりゅうどーん』 広瀬 克也 作  
ある日、ぼくのところに恐竜が「どーん」とやってきた。あの恐竜の名前はなんだ？あっちの恐竜は見たことがないぞ。調べれば調べるほど謎が多い恐竜たち。みんなも恐竜たちと一緒に暴れてしまうかもしれない。



『月の満ち欠け』 佐藤 正午 作  
「あたしは、月のように死んで、生まれ変わる」。目の前にいる、この7歳の娘が、いまは亡きわが子だということか？3人の男と一人の少女の30余年に及ぶ人生、その過ぎし日々が交錯し、幾重にも織り込まれてゆく奇数なる愛の物語です。第157回直木賞受賞作品。



『マルカン大食堂の奇跡』 北山 公路 作  
花巻市の老舗「マルカン百貨店」が老朽化のために閉店。だが、愛してやまない地元高校生たちが署名活動を開始。地元ベンチャー企業家も立ち上がり、活動は大きなうねりとなり大食堂は再オープン。若者たちの草の根的な運動を1冊にまとめたノンフィクションです。